

☎総和庁舎 Tel.92-3111
🏠古河庁舎 Tel.22-5111
☎三和庁舎 Tel.76-1511
🏠健康の駅 各課直通電話番号
🏠古河福祉の森会館 Tel.48-6881～4
各庁舎の住所は34ページをご覧ください

健康づくり事業 問 子育て包括支援課(古河福祉の森会館)Tel.48-6881

乳幼児健康診査	対象
3～4カ月児健診	7月の乳幼児健康診査の対象者を現在調整中です。対象者には改めて健診日程を個別通知します。 子育て包括支援課では、保健師・助産師・管理栄養士が電話で相談を受け付けています。 困っていること等がありましたら、お気軽に問い合わせください。
1歳6カ月児健診	
3歳児健診	

相談	内容	場所	期日	時間
発達相談 (予約制)	言葉が遅い、身体の動きが気になる等、 乳幼児の心理や発達に関する個別相談	古河福祉の森会館	7/13(月)	9時20分～15時30分
		健康の駅	7/21(火)	
			8/4(火)	
乳幼児健康相談 (予約制)	育児相談、身体計測 (母子健康手帳持参)	古河福祉の森会館	7/9(木)	当面の間予約制になります。 9時30分～14時45分
		健康の駅	7/16(木)	
		古河福祉の森会館	8/6(木)	

教室	内容	場所	期日	時間	申込期間
離乳食教室 (予約制)	離乳食の進め方や作り方(初期)についてのお話 (母子健康手帳、筆記用具、バスタオル持参)	健康の駅	7/29(水)	10時～11時30分	7/1(水)～21(火)
			8/27(木)		8/3(月)～20(木)

9～11カ月健診(無料)を受けましょう

乳児一般健康診査受診票(水色)を使用して医療機関で受けられます。

問 ☎子育て包括支援課
Tel.48-6881



子育て広場臨時休館

■駅前子育て広場

期日 7/24(金)～26(日)

※自動交付機の利用可。

問 駅前子育て広場Tel.23-4120

■ネーブル子育て広場

期日 7/27(月)

問 ネーブル子育て広場

Tel.92-9033

小児救急医療輪番表



小児輪番病院は、入院治療を必要とする子どもの救急医療を行っています。事前に電話でご相談ください。

＊医療機関

西：茨城西南医療センター病院(境町2190 Tel.87-8111)

友：友愛記念病院(東牛谷707 Tel.97-3000)

赤：古河赤十字病院(下山町1150 Tel.23-7111)

古：古河総合病院(鴻巣1555 Tel.47-1010)

＊診療時間

月～土曜日：18～23時

日曜日・祝日：9～16時

※実施時間外の受診については、筑波メディカルセンター病院(Tel.029-851-3511)でも小児救急に対応しています。

＊対象年齢

15歳未満

＊茨城県救急医療情報システム

ホームページ内にある「小児輪番検索」から、

休日や夜間に子どもの急病時の対応をしている医療機関を探すことができます。

◆茨城子ども救急電話相談 受付時間 24時間365日

電話番号 03-6667-3377



日	月	火	水	木	金	土
			7/1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
友	西	西	西	西	赤	西
12	13	14	15	16	17	18
西	西	古	西	西	赤	西
19	20	21	22	23	24	25
友	西	古	西	西	赤	西
26	27	28	29	30	31	8/1
西	西	古	西	西	赤	西
2	3	4	5	6	7	8
友	西	西	西	西	赤	西
9	10	11	12	13	14	15
赤	西	古	西	西	赤	西

若者・子育て世帯定住促進奨励金制度

■転入者住宅取得奨励金

対象 次の①②全てを満たす世帯

①本人または配偶者が39歳以下の世帯、もしくは15歳以下の子どもを養育する世帯

②平成24年1月1日以降に古河市に転入し、令和2年12月31日までに住宅・マンションを取得した世帯

交付額

種別	内容	交付額
新築住宅購入	転入者住宅取得奨励金	40万円
	市内業者施工奨励金	10万円
	保留地取得奨励金	100万円
中古住宅購入	転入者住宅取得奨励金	40万円
	市内業者リフォーム施工奨励金	10万円

【共通事項】

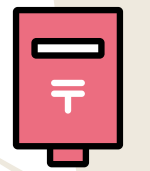
申請期間 新築・中古住宅を取得した日、または古河市に転入(転居)した日のいずれか遅い日から6カ月以内

申込・問 ☎シティプロモーション課にある申請書等に記入の上、申し込み(申請書等は市ホームページからもダウンロード可)☎

☎シティプロモーション課



市民からのお便り



5月号「読者アンケート」でいただいたご意見(一部抜粋)を紹介します！

◆表紙仲良し三姉弟の笑顔と特集の笑顔溢れるファミリの写真が素敵ですね。

◆号外のテイクアウトコガ(60代)を読み、古河にはこんなにたくさんお食事ができるお店があるのかとあらためてわかりました。この時期、ご苦労がたくさんあるかと思いますが、切りぬけられますよう応援しています。

◆学校の再開するなど、いつもの暮らしが戻りつつあります。第2波を起こさないよう、新しい生活様式を実践しながら感染症拡大の防止に努めましょう。

◆この機会に地元飲食店の自宅までできるレシピの掲載などいかがでしょうか？

◆地元が一丸となって生き残れるような企画を立てて頂けたら嬉しいです。(ふくちゃん・50代)

◆外出自粛の今、自宅での過ごし方特集をお願いします。簡単な運動や、子供と一緒に作れる小物や料理などを掲載してほしい。(ニオ・40代)

◆古河のモノづくりと、キラリ古河ビトは感動でした。さしま茶の紅茶、HARIOのボトルに入れて飲みたいな。

◆表紙仲良し三姉弟の笑顔と特集の笑顔溢れるファミリの写真が素敵ですね。